

女性部長等研修会並びに女性部主張発表大会

5月27日(火)～28日(水) 妙高市赤倉温泉「赤倉ホテル」



5月27日(火) 県女性連通常総会終了後、女性部長等研修会が開催されました。
女性部主張発表大会では、県内6ブロックから選出された代表者6名から主張を発表して頂きました。

最優秀賞

発表者 ひとことメモ



力強い応援に感謝

両津商工会女性部
副部長 橋本 美子

先の前橋市で開かれた関東ブロック「主張発表大会」では、県女連の皆様から温かいご支援と当日会場での本間副会長さんのかけ声のもと力強い応援を頂き、私手持っている力以上のものが発揮でき、思いもよらない賞をもらうことができました。ありがとうございます。

県大会の懇親会場においても「関東ブロックでもがんばってね!!」とうれしい励ましを大勢の方から頂きました。ハガキや手紙もたくさんもらいました。関東ブロック大会では諸々の思いを秘めてステージに立ちました。右前方にトキの手ぬぐいをかぶった応援団が目に入りました。私を支えてくれる輪が幾重にも広がり、その輪の中で私は何も恐れることなく発表ができました。

審査委員長の結果発表時「最優秀賞は新……」と言った時点で、叫びのような喜びの声が会場いっぱいに響きました。あのうれしい叫びは、私の耳から生涯消えることはいないでしょう。本当にありがとうございました。福岡での全国大会でも変わらぬご支援・応援をお願いします。

発表者及びテーマのご紹介 (敬称略・発表順)

- | | | | |
|---|-----|--|-------|
| 6 | 能生 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
～「能生まるごと体験ツアー」へようこそ～ | 笹川 幸江 |
| 5 | 両津 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
～私達の手で活気ある町に～ | 橋本 美子 |
| 4 | 越路町 | 「女性部活動に参加して」
～これからの女性部への私の願い～ | 平田 希美 |
| 3 | 新潟西 | 「女性部活動に参加して」
～歴史や文化を学び、町を識る～ | 鈴木 和恵 |
| 2 | 中条町 | 「女性部活動に参加して」
～継続・進化・適応で女性部活動を活発に～ | 渡邊 素子 |
| 1 | 西山町 | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
～炎のまつりと絶品カレー～ | 荒木 裕子 |

主張発表大会は、日頃の女性部活動等を通じて得た体験や成果を発表し、相互研鑽することで、女性部リーダーとしての意識の高揚や資質の向上を図ることを目的として開催されています。

審査委員長の(株)新潟日報上越支社 坂本秀樹報道部長をはじめ、八名の審査委員による厳正な審査の結果、最優秀賞(県知事賞)には、両津商工会女性部の橋本美子さんが選ばれました。また、他五名の方々には優秀賞(県連会長賞)が贈られました。

なお、最優秀賞受賞者の橋本さんは、新潟県代表として七月八日(火)に群馬県前橋市のベイシア文化ホールで開催された、「関東ブロック商工会女性部主張発表大会」に出場されました(七頁参照)。

女性部主張発表大会

女性部長等研修会

講演会 5月28日

女性部長等研修会の二日目は、まちとひと感動のデザイン研究所 代表 藤田 とし子氏を講師に迎え、『まちづくりと女性部活動』次の時代も輝くわがふるさとのために』と題して、講演が行われました。

「女性のパワーと笑顔によって持続可能なまちづくりが可能になる。また、愛情と信頼、つながりがあるからこそ持続可能なまちづくりができる。まちづくりは実際に感動をデザインすることであり、多くの人の『楽しい』『いいね』が集まってできるものである。共感・共振・そしてともに楽しむ『共楽』が重要である。女性部活動を登山に例えると、頂上への登り方は様々であり、時には迷子になる人もいる。しかし、最後には全員笑顔で頂上へ登ることのできるような活動をするのが重要だ。」

と講演されました。藤田氏の体験を通し、まちづくりにおいて重要なことや、女性だからこそできる持続可能なまちづくりについて学び、今後の女性部活動において大変参考になる講演でした。



まちとひと感動のデザイン研究所
代表 藤田 とし子氏

視察研修 5月28日

講演会終了後、妙高・上越市方面へ視察研修を行いました。「いもり池」と「春日山林泉寺」を見学し、上越の文化や歴史に触れることができました。幸い、当日は天候に恵まれ、視察を存分に堪能することができました。いもり池では妙高山と池の織り成す美しい自然を堪能し、春日山林泉寺では美しい景観とともに文化や歴史に触れ、充実した視察研修となりました。



いもり池



林泉寺



いもり池研修視察

京ヶ瀬商工会女性部
部長 佐藤 優子

いもり池には初めて行きました。その日はとても天気が良くて、新緑がきれいで妙高山もはっきり見えて最高でした。

妙高の部長さんに「ここは高原だから日焼けするよ」と言われ、これ以上顔にシミが出来たら大変だと思い、ハンカチを被って散策しました。景色がとても素晴らしかったので写真している方が大勢いました。

いもり池の由来は、イモリが多く住んでいたのが名が付いたそうです。今もイモリが沢山いるのでしょうか？なんだか少し怖いような気がします。今度は紅葉の頃にまた行ってみたいです。



曹洞宗・春日山林泉寺

高柳町商工会女性部
部長 小林 紀久子

今年度の部長等研修会は、上越市の歴史を今に伝える『曹洞宗・春日山林泉寺』を視察しました。とかく女性は歴史に弱いと言われていますが、戦国の名将・上杉謙信公ゆかりのお寺として有名な所で、とても興味深く楽しみにしておりました。

山門（これは二重門）をくぐり、橋を渡り（周りは蓮池）、正面の本堂へ向かいました。天井に描かれた龍の絵は、時代を感じさせないほどの美しさと力強さを感じました。

戦国時代の風に想いを馳せながら、タイムスリップしたようなワクワク・ドキドキ感を感じることができました。

平成26年度

関東ブロック商工会女性部交流研修会開催



翌日は、世界遺産に登録された「富岡製糸場」を見学し、「果実の里・原田農園」にて昼食と買い物を楽しみ、一路新潟へ向かい、二日間の日程を終了しました。

最優秀賞 新潟県両津商工会 橋本 美子さん
優秀賞 茨城県石岡市八郷商工会 萩原三代子さん
優良賞 千葉県大網白里市商工会 矢部 春美さん

七月八日(火)から九日(水)の二日間、群馬県において、一、〇〇〇名を超える参加者のもと、オープニングアトラクションが行われ、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催されました。新潟県からは一〇七名参加いたしました。

一日目は「ベイシア文化ホール」を会場に、関東ブロック主張発表大会が開催され、各都県連の代表者による発表がありました。

新潟県代表として出場した両津商工会女性部の橋本美子さんが見事、最優秀賞を受賞し、十月二十二日に福岡県「ヒルトン福岡シーホーク」で開催される第十六回商工会女性部全国大会に出場されます。新潟県では初の全国大会出場となりますので、ぜひ、応援をお願いいたします。



新潟県代表 橋本 美子 さん

主張発表大会に続いて、株原田・ガトーフエスタ ハラダ 専務取締役 原田節子氏から「夢の実現!! 行列のできるラスクができるまで」と題して、講演会が行われました。成功する秘訣はすべてにおいて「徹底」することであり、女性部においても、何事も徹底して取り組むことが重要であると学びました。また、時代とともに変化すること客様のニーズに因應するため、時流適応の経営に徹していることは、経営に携わる女性部員にとって、大変参考になる講演となりました。

その後、会場を「ホテル天坊」へ移動し、約六〇〇名の参加のもと、情報交換会が行われました。各都県の芸能が披露される中、新潟県は「芸妓舞による両津甚句・相川音頭・佐渡おけさ」を披露し、大変和やかな雰囲気の中、他都県の女性部の皆様と交流しました。

関東ブロック交流会に参加して



山北商工会女性部
部長 菅原 百合子

群馬県を訪れるのは、私にとっては初めてでした。関係者皆様の歓迎を受けて最後まで楽しく過ごせました。特に各県の代表者の主張発表は素晴らしく、感動を受けました。

当商工会女性部も部員数が減少しつつありますが、商工会行事・まちづくり事業への積極的参加等をおして地域の活性化の一助になればと日々奮闘しています。

関東ブロック交流会に参加して



川口町商工会女性部
部長 佐藤 栄美子

両津商工会の主張発表を聞き、両津甚句に組踊りが有ると知りました。私も民謡を踊った事がありますが、知りませんでした。

県大会から約一か月半での原稿を見ることない堂々の発表に、感心感激していると、両津が全国大会に行く事が決まり、嬉しくてたまりませんでした。全国大会でご活躍を応援しています。

交流会では、両津甚句、相川音頭、佐渡おけさの組踊りを見せて頂き、翌日は富岡製糸場を見学し、充実した二日間を過ごさせてもらいました。

地域毎に活動内容が異なり、勉強になるので、是非一度関東ブロック大会に参加してみてください。

～ 地域の魅力 “いいところ” “いいもの” 発信! ～

商工会女性部おもてなし交流事業

全女性連事業である「おもてなし交流事業」は女性部や地域の活性化、女性部や女性部員同士が交流し、絆を深めることを目的としています。女性部員だからこそ知っている地域の魅力に溢れたプランを募集しております。

新潟県からは昨年度に引き続き相川町商工会女性部、二和地区商工会女性部、能生商工会女性部、そして今年度より新たに山古志商工会女性部、神林商工会女性部がおもてなし交流事業に加わりました。県内の女性部から、四季折々で違った魅力のある新潟ならではの素敵なプランを募集しておりますので、ご応募よろしくお願いたします。

相川町商工会女性部

「大佐渡石名天然杉への散策」と

「京町音頭流し～宵乃舞～」体験プラン

＜受入可能期間＞ 天然杉：6月中旬～

宵乃舞：6月第一土日

二和地区商工会女性部

季節の花めぐり、和を楽しむおもてなしツアー

＜受入可能期間＞ ツツジ：5月中旬～下旬

植物園：4月～11月

能生商工会女性部

能生まるごと体験プラン

＜受入可能期間＞ 9月～10月

山古志商工会女性部

山古志のおもてなし

「～山古志商工会女性部による

おもてなし事業～」

＜受入可能期間＞ 5月～11月

神林商工会女性部

北前船と港町商人の町屋『塩谷の町屋散策』

＜受入可能期間＞ 平成26年10月12日

応募のあった「おもてなしプラン」は、女性部の視察研修や親睦旅行に利用ください。
下記のURLからご覧いただけます。 <http://www.shokokai.or.jp/51/5100210002/>

今後の予定

●第16回 商工会女性部全国大会（福岡大会）

日 程：平成26年10月21日(火)～23日(木)

【大会・交流会】 福岡市「ヒルトン福岡シーホーク」

●先進地視察研修（沖縄県）

日 程：平成26年12月14日(日)～16日(火) 予定



編集委員

【県女性連正副会長】

末武 榮子・五十嵐 芳枝
金子 トシ子・中嶋 千代子
本間 照代

【事務局】

新潟県商工会連合会組織指導課
「しなの川」担当係
電話 025-283-1311
FAX 025-285-1252
<http://www.shinsyoren.or.jp/women/women.html>

あとがき

ご清覧いただきありがとうございました。

本誌の発行に際しまして、ご多忙の時期に関わらず、ご寄稿等ご協力頂きました皆様方には深く感謝申し上げます。「しなの川」も本号で64号となりました。編集に携わりながら、女性部活動の魅力を改めて感じる事ができました。

今後も充実した誌面内容になるよう各女性部の皆様のご協力をいただきながら、がんばってまいりますので、掲載希望等がございましたら、事務局までお申しつけください。今後ともよろしくお願いたします。